

以下は 2021 年度夏休みにカナダ・ヴィクトリア大学オンライン留学に参加した学生による留学報告書です。1 名のみです。

オンライン留学報告書

私はヴィクトリア大学のオンライン留学プログラムを通して、自分自身の英語の実力とこれからの目標を明確にすることができました。私がこのプログラムに参加した理由としては、英語科にしながら自主的に英語を勉強する時間が減ってしまったためです。2020年度に実際にヴィクトリア大学での短期留学を予定していましたが、コロナの影響で海外渡航ができなくなってしまいました。大学4年間の生活で留学をすることが私の1つの目標でもあったため、諦め切れませんでした。少しでも日常で役立つ英語が学べたら良いな、ネイティブに近い英語を学ぶことができれば良いなと思い今回のオンライン留学への参加を決めました。

このプログラムを4週間行い学ぶことができたことは、自分の意見やトピックに対する考えを自分の言葉で表現できる機会が多くあるということです。私が所属したクラスには韓国人の学生が4名、中国人の学生が2名、他10名が日本人でした。毎週取り扱うトピックが異なり、食文化やストレスなどについて学生同士でディスカッションを毎時間行ないました。クラスが始まるまでには自分の考えを指定のフォームに投稿したり、オンラインクラスで出てくる単語の意味を事前にクイズ感覚で解いたりする予習課題がありました。実際にオンラインクラスでは事前に投稿したクラスメイトの意見を元に、ZOOMのブレイクアウトルームとクラス全体での意見のシェアをしながらトピックについて話し合いました。生徒同士での話し合いがほとんどですが、先生が各グループを回って会話が進んでいるか、分らない部分がないかを確認してくれたので、緊張がほどよくほぐれてとても話しやすく、毎回有意義な1時間を過ごすことができました。週の終わりには毎回文字数指定のライティング課題と自分でビデオをつけて撮影するスピーキング課題がありました。条件が明確に書かれていて、どんなところに注意して書けば良いか、またその週で扱った単語や表現を使用するように指定されていたため授業の復習としてとても良いと感じました。先生からのフィードバックももらうことができました。

実際に振り分けられたクラスで私の英語が他の学生に通じるのかとても不安ではありましたが、全然心配することはなかったと感じました。4週間という短いプログラムではありましたが、他の学生がとても流暢に英語を話しているのを見てさらに勉強を頑張ろうというモチベーションを上げるきっかけにもなりました。コロナが収束したらぜひ現地に行ってみたいと感じました。